

## 令和8年度

# 国民健康保険税の税率と賦課限度額の改正について

国民健康保険（国保）は、医療費など必要な給付に対し、国・県・市が負担する公費などを除いた分を、加入者が所得に応じた保険税を納付することで運営される相互扶助の制度です。

近年、加入者数の減少や一人当たりの医療費の上昇などにより、財源不足に備えて確保している基金が急激に減少することが予測されます。

また、国保の財政運営主体である宮城県は、令和12年度までに県内の市町村すべて同じ税率とする「完全統一」を目標としていることから、急激な保険税の上昇や県への納付金が支払えなくなる事態を避けるため、令和8年度から税率改正【表-1】を行うことになりました。

本市では、引き続き、特定健診受診率の向上や重症化予防などの保健事業を着実に進め、医療費の抑制につなげていきますので、加入者の皆様のご理解とご協力をお願いします。

※国において、中間所得層に配慮して賦課限度額を引き上げる国民健康保険法施行令の改正が行われました。【表-2】

【表-1】税率 ( )内は令和7年度

	医療給付費	後期高齢支援金	介護給付金
所得割額	6.64% (6.8%)	2.84% (2.8%)	2.27% (2.0%)
均等割額	29,000円 (23,000円)	12,300円 (9,600円)	11,600円 (9,400円)
平等割額	19,000円 (22,000円)	8,100円 (7,000円)	5,800円 (4,800円)

【表-2】賦課限度額 ( )内は令和7年度

医療給付費	67万円 (66万円)
後期高齢支援金	26万円
介護給付金	17万円
合計	110万円 (109万円)

## 「子ども・子育て支援金制度」が始まります

### ●子ども・子育て支援金制度とは

全世代や企業の皆さんが医療保険を通じて拠出された支援金を、子育て世帯に対する給付の拡充などの財源として活用することで、社会全体で子育てを応援する仕組みです。

### ●支援金の使い道

支援金は、児童手当の拡充、育児時短就業給付、育児期間中の国民年金保険料免除、妊婦のための支援給付、出生後休業支援給付、こども誰でも通園制度の6つの事業に充てられます。

詳しくは次のURLまたは二次元コードより、こども家庭庁ホームページをご覧ください。

<https://www.cfa.go.jp/policies/kodomokosodatashienkin>

▲こども家庭庁ホームページ



### ●国民健康保険と後期高齢者医療保険加入者の徴収方法について

令和8年4月から加入している医療保険の保険税・保険料に上乗せして徴収されますが、本市では、前年所得確定後の7月に発送を予定している「国民健康保険税納税通知書」と「後期高齢者医療保険料納入通知書」にてお知らせするとともに、保険税・保険料に反映されます。

※支援金の額は、令和8年度から令和10年度にかけて段階的に引き上げられ、国の試算によると全医療制度の平均（加入者一人当たり）で令和8年度は月額250円、令和9年度は月額350円、令和10年度は月額450円と見込まれています。

※国保以外の医療保険に加入されている方は、各保険組合にお問い合わせください。

☎税務課 ☎22-1313



# 白石市観光大使に佐藤三兄弟が就任！

☎商工観光課 ☎22-1321

2月15日、新たな観光大使として本市出身で東京を中心に活躍するエイベックス・マネジメント・エージェンシー所属佐藤三兄弟の委嘱状交付式がホワイトキューブで行われました。

佐藤三兄弟は、子どもの頃から新体操の練習に励んだホワイトキューブのアーリーナで開催された新体操教室発表会に凱旋し、新体操に打ち込む後輩たちの前で観光大使就任のお披露目となりました。

委嘱状交付式で3人おそろいの黒の衣装に身を包んだ佐藤三兄弟は、「僕たちがこの活動ができているのも白石市のおかげで、白石市が育ててくれました。これからいろいろな形で白石市に貢献し、恩返しをしていきたいです」と就任の意気込みを語りました。交付式では、3人の息ぴったりのシンクロバットバットも披露し、会場を盛り上げました。任期は本年2月15日から3年間となります。

### 佐藤三兄弟 (長男 綾人 次男 颯人 三男 颯人)

1998年白石生まれ。SNS総フォロワー数320万人を誇る一卵性三つ子のパフォーマー。10代の頃から競技に打ち込んできた男子新体操をベースに、一卵性ならではの息を呑むほど息の合った「シンクロバット」を武器とする。その清潔感と発信力から公的活動も多く、タイ観光大使（2022年）、厚生労働省「知って、肝炎プロジェクト」スペシャルサポーター（2024年）を歴任。現在は日本国内に留まらず、アジア圏を中心とした海外でのパフォーマンス活動やコンテンツ発信にも注力しており、世界を視野に入れた次世代のマルチパフォーマー・アーティストとして注目を集めている。



▲▶ホワイトキューブで行われた委嘱状交付式の様子。会場には多くのファンが駆け付けました